

山梨県スポーツ推進プログラムの進捗について(数値目標)

平成29年3月31日現在

NO	数値目標	H25年度の 現況値	H30年度の 目標値	H27年度 の実績値	H28年度 の実績値	進捗率 (%)	実施状況(今後の取り組み)
政策目標1 『子どものスポーツ機会の充実』							
1	授業以外でほとんど毎日 (週3回以上)運動やス ポーツを実施している小学 生(4・5・6年生)の割合	(H24年度) 男: 59.3 %	男: 65 %	男: 57.2 %	男: 57.4 %	-33.3	<ul style="list-style-type: none"> ○健康体力づくり一校一実践運動は継続して実施。計画書には前年度の課題とその改善策を記入させる。その際、各学校、学年、クラス、個人で実践目標を立てさせるなど工夫させる。 ○「地域で取り組む学校元気アップ事業」は新たな推進校10校で実施するとともに、他の小学校への普及・啓発を図るため、4月の事業説明会において取組の好事例を報告する。 ○クラス全員で運動に取り組める「目指せ！やまなしチャンピオン事業」を立ち上げて、全県下の小学生が運動に取り組む仕組みを構築する。その中で、少なくとも各クラス1回は種目に参加することとする。 ○指導主事の学校訪問回数を増やし、体力合計点目標値達成に向けた具体的手立てや各テスト種目の実技ポイントを指導・助言する。
		(H24年度) 女: 34.1 %	女: 40 %	女: 34.4 %	女: 34.8 %	11.9	
政策目標2 『健やかな体の育成(学校保健・食育・学校安全)』							
2	朝食を毎日食べる子どもの割合	(H24年度)					<ul style="list-style-type: none"> ○研修会等において、健康実態調査の結果を示すとともに、朝食の重要性や家庭への伝え方の指導を行うなど、各学校の取り組みを支援していく。 ・各学校が「食に関する指導全体計画・年間指導計画」を活用し、食に関する知識、食を選択する力、望ましい食習慣を身に付けることを目的とした学校教育活動への指導助言を行う。
		小学校6年	男子: 91.1 %	男子: 95 %	男子: 89.4 %	男子: 89.3 %	
	中学校3年	女子: 91.7 %	女子: 95 %	女子: 90.9 %	女子: 91.1 %	-18.2	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の規則正しい生活習慣や朝食摂取の確立が図られるよう、授業参観・PTA活動・通知等とおして、家庭における具体的取組の周知徹底を行う。 ○朝食摂取のための指導案(具体的方策)を踏まえた「食育推進一校一実践運動」に取り組む。 ○食育シンポジウムを開催し、指定校での実践例の紹介や効果的な取組等の情報提供を行う。
		男子: 85.7 %	男子: 90 %	男子: 84.9 %	男子: 82.6 %	-72.1	
	高等学校3年	女子: 87.5 %	女子: 90 %	女子: 85.7 %	女子: 83.6 %	-156.0	<ul style="list-style-type: none"> ○朝食摂取のための指導案(具体的方策)を踏まえた「食育推進一校一実践運動」に取り組む。 ○食育シンポジウムを開催し、指定校での実践例の紹介や効果的な取組等の情報提供を行う。
		男子: 79.7 %	男子: 85 %	男子: 82.3 %	男子: 82.3 %	49.1	
女子: 85.8 %	女子: 88 %	女子: 85.6 %	女子: 85.5 %	-13.6			
政策目標3 『ライフステージに応じたスポーツ活動の推進』							
3	1年間に一度もスポーツをしない者の割合	40.5 %	20.0 %	20.1 %	19.7 %	101.5	<ul style="list-style-type: none"> ○協議会では、平成28年度の県政モニター意識調査の結果や、協議会における課題を踏まえ、各市町村での取組の方向性について、共通理解、情報交換、学識経験者による指導等を行い、身近な地域スポーツ活動の充実を図る。また、スポーツをツールとした地域コミュニティの活性化に向けた、各市町村協議会設置促進についての情報交換を行う。 ○オリンピック等を活用した講演会は、より多くの地域スポーツ指導者と市町村担当者への参加要請を行う。内容は今年度を踏まえ、指導者の意欲が高まり、より多くの県民がスポーツへの関心が高まるよう充実を図る。 ○協議会委員代表1名を生涯スポーツ・体力づくり全国会議に派遣し、第3回協議会において全国の先進事例等の環流報告通して指導者の啓発を図る。 ○H28年度に引き続き、県政モニターによる運動スポーツに関する意識調査(11月実施)による実態把握を行い、各市町村、関係団体の取組の参考とするよう、協議会をはじめ各種研修会や啓発資料を通じて還元していく。

山梨県スポーツ推進プログラムの進捗について(数値目標)

平成29年3月31日現在

NO	数値目標	H25年度の 現況値	H30年度 の目標値	H27年度 の実績値	H28度 の実績値	進捗率 (%)	実施状況(今後の取り組み)
政策目標4 『住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備』							
4	総合型地域スポーツクラブ を設置している市町村の 割合	88.9 %	100 %	92.6 %	88.9 %	0.0	○設立市町村数は21と1増であったが、南部町の設立準備委員会で設置しないとの結論を出し未設置が1町増となった。 ○市町村訪問を通じて、設立準備中及び未設置市町村に対して、実態に合ったクラブ設立に向け啓発を図るとともに、設置済み市町村に対しては、クラブの運営や活動への支援に理解を求め。 ○総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の組織強化を図り、クラブ主体による広報活動等に取り組む。
5	新スポーツ推進計画を策定している市町村 (策定中も含む)	11.1 %	80 %	44.4 %	59.3 %	70.0	○引き続き市町村担当者会議や市町村訪問などの機会を通じて、各市町村における総合計画策定の状況や本県の推進プログラムを参考にした計画策定、スポーツ推進委員の活用など促していく。 ○スポーツ推進委員協議会の研修を活用し、推進委員の意識啓発を図る。 ○進捗状況等のアンケートを継続して実施し、情報を共有していく。
政策目標5 『競技力の向上』							
6	国民体育大会における個人、団体の上位8位以内 の入賞数	79人	100人	75人	84人	23.8	○早期の情報収集からの早期強化 ・競技団体との強化会議を開催し、具体的な選手のピックアップ、ふるさと選手を含めた選手選考、具体的な強化策の考案等を行う。
7	国民体育大会における天皇杯900点、順位20位台	856.5点	900点	818.5点	953.5点	223.0	○チーム山梨としての一体感の醸成 ・国体正式競技の全てに対する激励を行い、チーム山梨としての意識の高揚に取り組む。また、今後も引き続き、本大会に向け、結団壮行式等を通して、一体感の醸成を図る。 ○第72回大会に向けての戦略 ・関東ブロック大会の通過に向けた強化 ・少年種別の選択的強化 ・新規種目に対する分析・強化を行うとともに、強化費の適切な配分を行う。
		31位	20位台	34位	23位	100.0	
8	トップレベルの競技者の養成・確保のための一貫指導体制を確立している競技団体の割合	(H24年度) 78.0 %	100.0 %	88.0 %	88.0 %	45.5	○競技団体ごとに行う「競技団体個別会議」や「強化会議」等の場を通じて一貫指導の好事例の情報提供などによりマニュアルの重要性を理解させることにより作成を促す。 ○ジュニアアスリートトータルサポート事業において、指導者研修会や技術講習会への派遣を行う。

※進捗率=(H28実績-H25現況値)÷(H30目標値-H25現況値)

※5カ年で目標値(H30) 100%となることから、進捗率のベンチマークは"60%"となる。

別添資料

山梨県のスポーツ振興施策の推進

(平成29年度推進事業の概要)

政策目標1

子どものスポーツ機会の充実

具体的方策	No	取 組 事 業	実施主体
体力の向上	1	新体力テスト・健康実態調査の実施 公立学校的全児童生徒の経年的な体力・運動能力・健康に関する実態を把握し、実践事業推進の基礎資料とするための調査を実施する。 ・対象者 公立小中高等学校 全児童生徒	スポーツ健康課
	2	健康・体力づくり一校一実践運動の実施 体育活動・健康教育の充実を図るため、各学校において児童生徒の実態を踏まえた取組を実施する。 ・実施校 全公立小中高等学校 290校	全公立小中高等学校
	3	地域で取り組む学校元気アップ事業の実施 運動する子としない子の運動習慣の二極化が顕著になる中で、学校だけでなく、家庭や地域の人材を活用し、児童生徒に様々な運動や遊びを紹介し、運動やスポーツに親しみながら子どもたちの体力の向上を図る。 ・推進校 10校	スポーツ健康課
	4	目指せ！やまなしチャンピオン！ 児童が様々な運動に取り組み、みんなで協力して記録に挑戦することを通して、運動の楽しさや仲間と関わる楽しさなどを味わわせるとともに、運動への関心を高め、運動習慣の形成及び体力の向上を図る。 ・対象者 全公立小学校 全児童	スポーツ健康課
教員の資質の向上と指導体制の充実	5	小学校体育実技講習会の開催 小学校教員全員が対象の体育実技及び研究協議等の講習会を開催し、教員の指導力向上と児童の体力・運動能力の向上を図る。 ・講習会 年5回	スポーツ健康課
	6	中高体育実技指導者養成講習会の開催 中高保健体育科教員全員が対象の体育実技の講習会等を通じて、教員の指導力向上を図る。 ・講習会 年3回	スポーツ健康課
	7	学校体育研究大会の開催 県学校体育研究大会の開催を通じて、教育課題に対する研修や情報交換を行い、教員の指導力向上等を図る。 ・研究大会 年1回	スポーツ健康課
	8	学校体育関係事業及び子どもの体力向上推進事業等説明会・体育主任者会議の開催 健康体力づくり一校一実践運動の充実と安全対策の徹底を図る。 ・研修会 年1回	スポーツ健康課
	9	各種研修会等への指導者の派遣 スポーツ健康課指導主事を各種研修へ派遣し、学校体育指導の充実並びに教員としての資質向上を図る。 ・派遣予定 4研修会	スポーツ健康課
	10	運動部活動への外部指導者の派遣 専門的な指導者のいない学校(部)に対して、県教委が委嘱するスポーツ指導者を計画的に派遣することにより、指導体制の充実を図る。 ・小中学校 22人×10回 高校 18人×20回	スポーツ健康課

	11	運動部活動のガイドラインに関する研修会の開催 運動部活動の活発で効果的な活動の展開を図るため、運動部活動顧問、外部指導者に対して、ガイドライン周知のための研修会を開催する。 ・研修会 年1回	スポーツ健康課
	12	県教育課程研究協議会の開催 各小中高等学校等の体育・保健体育科教員が一堂に会し、学習指導要領に沿った教育課程の編成などの諸課題について研究協議を行い、教員の資質向上を図る。 ・協議会 年1回	スポーツ健康課 義務教育課 高校教育課
	13	幼稚園等新規採用教員研修会の開催 幼稚園等及び特別支援学校の幼稚園部の新任教員を対象として、運動に関する研修会を開催する。	義務教育課 私学・科学振興課
	14	保育所職員実技研修会の開催 保育所等職員が現場の指導に生かすことができるよう、楽しく体を動かすことの出来る遊びや運動の実技研修会を開催する。 ・研修会 年1回	子育て支援課
全国・関東規模の大会の開催	15	第73回国体冬季大会スケート競技会・平成29年度スケートインターハイの開催 平成29年度本県において「第73回国民体育大会冬季大会スケート競技会」・「平成29年度全国高等学校総合体育大会スケート競技大会」を開催する。 ・第73回国民体育大会冬季大会スケート競技会 期間 平成30年1月28日(日)～2月1日(木) 会場 甲府市・富士吉田市 参加者 約1,000人(選手・監督等選手団) 実施競技 スピード・ショートトラック・フィギュア ・平成29年度全国高等学校総合体育大会スケート競技大会 期間 平成30年1月22日(月)～1月26日(金) 会場 甲府市・富士吉田市 参加者 約900人(選手・監督等選手団) 実施競技 スピード・フィギュア	スポーツ健康課
スポーツ環境の充実	16	家族で「元気アップ」事業の実施 運動習慣の確立していない幼児や小学校低学年の子どもたちのスポーツに親しむ機会をつくるため、事業を通して家族そろっての遊びや運動を紹介する。 ・「家族で元気アップ教室」の開催 ・リーフレット配付	スポーツ健康課
	17	学校体育団体等の大会開催費・派遣費の補助 小中・高校・特別支援学校体育連盟に補助することにより、児童生徒の経費負担を軽減し、体育・スポーツ活動への参加機会の充実を図る。	スポーツ健康課
	18	放課後子供教室の充実 市町村や大学等との連携や事業費への補助を通して、サッカー教室・ヒップホップダンス教室等の放課後子供教室の充実を図る。	社会教育課
	19	スポーツ少年団の育成 各地域の子どもたちが所属し、継続的にスポーツを行うことができるスポーツ少年団に対し、指導・助言・補助を行い、スポーツ少年団活動の推進を図る。 ・スポーツ少年大会、スポーツ少年団フェスティバル、単位団交流活動、母集団育成活動、体力テスト事業	山梨県体育協会

政策目標2

健やかな体の育成(学校保健・食育・学校安全)

具体的方策	No	取組事業	実施主体
健康教育の推進	20	<p>県立学校児童生徒の健康診断の実施</p> <p>健康診断の実施により、児童生徒の健康状況を把握し、保健指導・保健学習をきめ細かく行い健康の保持増進を図る。</p> <p>・対象者 県立学校児童生徒</p>	スポーツ健康課
	21	<p>子どもの健康課題解決及び体制づくりの支援</p> <p>学校保健活動の推進を図るため、児童生徒の現代的な健康課題について、学校・家庭・地域での取組の充実と地域連携体制づくりの支援を行う。</p> <p>・重点課題 子どもの生活改善(肥満等)、アレルギー疾患対応、子どもの心の健康づくり</p>	スポーツ健康課
	22	<p>学校保健・学校給食関係者の研修の充実</p> <p>学校保健・学校給食関係者の課題解決に必要な資質の向上を図るため、より実践的な内容を加えた研修会を開催する。</p> <p>・保健主事研修会、養護教諭研修会、栄養教諭等研修会、がん教育研修会、薬物乱用防止教育研修会、アレルギー疾患対応研修会、栄養・衛生管理講習会、栄養教諭・学校栄養職員研修会、給食主任研修会、調理実技講習会</p>	スポーツ健康課
スポーツ医・科学の活用	23	<p>学校とスポーツドクター等の連携</p> <p>学校医(スポーツドクター)による運動器検診や学習会等を開催し、健康の保持増進を図る。</p>	市町村教育委員会
	24	<p>医・科学セミナーの開催</p> <p>安全で効果的なスポーツ活動が行えるよう、体力づくり・健康づくりに関する医・科学的な専門的知識の提供や実技講習を開催する。</p>	山梨県体育協会

政策目標3

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

具体的方策	No	取 組 事 業	実施主体
市町村及びスポーツ推進委員との連携・協働の強化	25	市町村との連絡強化 国や県の施策や情報をいち早く市町村に周知するとともに、目標や課題の共有を図るため、市町村の生涯スポーツ担当者会議の実施に加え、「地域スポーツ推進協議会」を設置し、各市町村の取組について情報共有・意見交換を行う。	スポーツ健康課
	26	スポーツ推進委員等との連絡強化 スポーツ推進委員の意識改革と資質向上を図るため、各地域に出向いての計画的な巡回指導や、研修会を充実させる。	スポーツ健康課
体育協会との連携	27	地域スポーツの振興・推進に関する取組の充実 地域スポーツの振興・推進に関する取組を充実を図るため、県体育協会との目標や課題の共有を行う。	スポーツ健康課
	28	地域スポーツの振興・推進に関する関心や意欲の向上 県体育協会と共同開催する「ブロック会議」を充実させるなどして、地域スポーツの振興・推進に関する県民の関心や意欲の向上させる。	スポーツ健康課
参加機会の充実	29	県一周駅伝競走大会の開催 県民のスポーツへの参加機会の充実と、スポーツ・運動に対する興味・関心を高めるため、県一周駅伝大会を開催する。 ・開催期間 12月2日～3日(予定)	スポーツ健康課 山梨県体育協会 山梨陸上競技協会 山日YBSグループ
	30	県体育祭りの開催 市・町村の2部制で、幅広い種目を選定することにより、多くの県民へスポーツに参加する機会を創出する。 ・中心会期 9月16日、17日、24日 ・参加者 約9,000人 ・競技数 53競技	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	31	「地域スポーツ推進協議会」の開催 スポーツ推進に関わる多様な主体の連携・協働により、「地域スポーツ推進協議会」を設置し、各市町村の身近な地域スポーツの活性化を図る。 協議会 年3回 講演会 年1回	スポーツ健康課
	32	いきいき山梨ねりんピック高齢者総合スポーツ大会開催費の補助 高齢者のスポーツへの参加機会の充実を図るため、高齢者を対象としたスポーツ大会の開催費の補助を行う。 ・開催日 9月30日	スポーツ健康課
	33	県スポーツ・レクリエーション祭の開催費の補助 県民が気軽に参加し、スポーツレクリエーションを楽しみ、交流を深める場を提供するため、県スポーツ・レクリエーション祭の開催費の補助を行う。 ・開催期間 5月20日～21日 ・参加者 約5,000人 ・種目 19種目	スポーツ健康課
	34	全国障害者スポーツ大会への選手派遣 全国障害者スポーツ大会へ参加する選手の参加費を補助し、負担を軽減することで、参加機会の充実を図る。 ・大会期間 10月29日～31日 ・派遣選手 40人 ・派遣役員 20人	障害福祉課

	35	<p>県障害者スポーツ大会の開催</p> <p>障害者のスポーツへの参加機会を充実させ、機能の回復と体力の維持増強を図り、勇気と希望を持って生きていく能力を育てるとともに、社会の理解や認識を深めるため、県障害者スポーツ大会を開催する。</p> <p>・開催日 4月30日、5月7日、14日、21日、11月24日、12月24日</p>	障害福祉課
	36	<p>健康ウォーキング教室の開催</p> <p>いきいき山梨ねんりんピックにおいて一般県民を対象に正しいウォーキング方法を紹介し、実践する機会を提供。</p> <p>・健康ウォーキング教室 年1回</p>	健康増進課
	37	<p>フェスティバル等の開催</p> <p>県民生活にスポーツが定着し、スポーツを通じたコミュニケーションの活性化を図るため、様々な年齢層に合わせたスポーツフェスティバルや軽スポーツコーナー等を開催する。</p> <p>(スポーツフェスティバル) 子どもスポーツフェスティバル、ファミリースポーツフェスティバル、ヤングスポーツフェスティバル、ミドルスポーツフェスティバル、シルバースポーツフェスティバル、キッズトライ スポーツ in 小瀬</p> <p>(軽スポーツコーナー) ストラックアウト、ボーリングシャトル、パッゴー など</p>	山梨県体育協会
	38	<p>セミナーの開催</p> <p>安全で効果的なスポーツ活動が行えるよう、健康・体力づくりに関する医・科学の専門的知識や実技講習会を開催する。</p> <p>・スポーツ医・科学セミナー、健康・体力づくりセミナー</p>	山梨県体育協会
指導者等の養成・確保・活用	39	<p>障害者スポーツ指導員等の育成・派遣</p> <p>障害者スポーツ指導員等を研修会へ派遣することにより育成し、障害者がスポーツ競技の指導を受けようとする場合に派遣・斡旋を行う。</p>	障害福祉課
	40	<p>子どものための人材の養成・確保</p> <p>豊富な知識と技術を要求される子どもに対するスポーツの指導にあたる指導者を養成・確保するため、講習会や研修会を開催するとともに、将来、指導者となるスポーツ少年団リーダーも養成する。</p> <p>・スポーツ少年団認定員養成講習会、スポーツ少年団指導者研修会、スポーツ少年団ジュニアリーダー養成講習会、スポーツ少年団シニアリーダー研修会</p>	山梨県体育協会
	41	<p>生涯スポーツのための人材の養成・確保</p> <p>スポーツに関する必要な知識を有し、地域において各年代に応じたスポーツ指導を行うことができる指導者を養成・確保するため、講習会や研修会を開催する。</p> <p>・公認スポーツ指導員養成講習会、公認スポーツリーダー養成講習会</p>	山梨県体育協会
国際交流の推進・支援	42	<p>スポーツ少年団のスポーツ交流</p> <p>スポーツ交流をはじめ、セミナーや研修プログラム、ホームステイなどによる異文化の体験と交流を行う。</p> <p>・スポーツ少年団日独交流、スポーツ少年団日中指導者交流</p>	山梨県体育協会
	43	<p>競技スポーツ交流</p> <p>競技レベルに応じた合同練習会や交流試合、講習会、スポーツ観戦などのスポーツ活動を交流を行い、県内の競技スポーツの振興を図る。</p> <p>・日中スポーツ交流、日韓スポーツ交流</p>	山梨県体育協会

政策目標4

住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

具体的方策	No	取組事業	実施主体
総合型地域スポーツクラブの設立・育成と広域スポーツセンターの充実	44	総合型地域スポーツクラブ設置促進・育成支援 いつでも、誰でも、どこでも、地域で楽しく参加できる環境づくりのため、総合型地域スポーツクラブの県内各市町村への設置促進及び育成を支援する。	山梨県広域スポーツセンター
	45	地域スポーツ人材育成・クラブアドバイザー派遣 地域で必要とされる人材(スポーツ指導者等)を育成・活用し地域スポーツの推進を図る。また、有資格者を派遣し総合型地域スポーツクラブの設立・育成を支援するとともに、生涯スポーツのさらなる推進を図る。	山梨県広域スポーツセンター
	46	総合型地域スポーツクラブフェスタの開催 総合型地域スポーツクラブ相互の交流を図るとともに、クラブ普及・啓発を推進するため、総合型地域スポーツクラブフェスタを開催する。 ・開催日 11月3日	スポーツ健康課 山梨県体育協会 山梨県広域スポーツセンター 山梨県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
地域のスポーツ指導者等の充実	47	全国・関東スポーツ推進委員研究協議会への参加 市町村・社会体育関係団体等への指導助言を行うため、全国スポーツ推進委員会研究協議会へ参加する。	スポーツ健康課
	48	スポーツ指導者情報の提供 スポーツ指導者の活用を図るため、スポーツ指導者バンク(やまなしスポーツ情報ネット)を介して、情報の提供を行う。	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	49	公認スポーツ指導者研修会 地域におけるスポーツ活動の活性化・定着化を促進するため、スポーツ指導者をサポートする人材を育成する。	山梨県体育協会
		障害者スポーツ指導員等の育成・派遣(再) 障害者スポーツ指導員等を研修会へ派遣することにより育成し、障害者がスポーツ競技の指導を受けようとする場合に派遣・斡旋を行う。	障害福祉課
	50	生活習慣病予防のための特定保健指導研修会 県内の特定保健指導従事者を対象とした、健康づくりのための身体活動に関する研修を開催し、地域の指導者の育成を図る。	健康増進課
	51	スポーツ推進委員研修会の開催 県内スポーツ推進委員が一堂に会し、研究協議を行うことにより、資質の向上を図る。 ・開催日7月8日、8月(予定)、12月10日、3月3日	スポーツ推進委員協議会
	52	高齢者レクリエーション指導者養成講習会の開催 高齢者の心と体の健康、生きがいづくりをサポートする指導者の養成を図る。	山梨県レクリエーション協会
53	レクリエーション指導者養成講習会の開催 子どもから高齢者まで多様なニーズに応えるため、レクリエーション・インストラクターの養成を図る。	山梨県レクリエーション協会	
市町村のスポーツ推進計画の策定	54	市町村のスポーツ推進計画の策定率の向上 各市町村にスポーツの推進に係る体制の整備とともに、市町村の実情に応じたスポーツ推進計画の策定を促す。	スポーツ健康課
スポーツ施設の整備、利用拡大・充実	55	県有スポーツ施設の整備 施設を安全に管理するため、必要な修繕を行う。 ・小瀬スポーツ公園陸上競技場外壁改修工事 富士北麓公園体育館屋根改修工事	スポーツ健康課 都市計画課
	56	スポーツ合宿等誘致事業 2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機と捉え、誘致を希望する市町村や競技団体等と連携しながら、様々なスポーツ合宿等の誘致に向けた情報提供を行うとともに、必要施設の改修を実施する。 ・事前合宿等誘致連絡会議の開催 ・やまなしスポーツキャンプサポートデスクの設置 ・スポーツキャンプ誘致用ウェブサイトの公開 ・富士北麓公園陸上競技場の改修 フリーウエイトトレーニング室・屋内練習走路・夜間照明の設置	スポーツ健康課 国際総合戦略室

	<p>57 学校体育施設の開放</p> <p>県立学校の施設を地域住民に開放し、生涯スポーツの振興を図る。</p> <p>・開放校数 23校 ・開放施設 屋外運動場、体育館外</p>	<p>スポーツ健康課</p>
<p>スポーツ情報提供システムの充実</p>	<p>58 スポーツ情報ネットワークの充実</p> <p>「やまなしスポーツ情報ネット」を通じて、県民に対し、県内のスポーツ情報(大会・施設・指導者・総合型地域スポーツクラブ)を発信し、スポーツや運動に関する気運を高める。また、「スポーツ指導者バンク」を運営し、指導者派遣を行い、指導者を積極的に活用する。</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県広域 スポーツセンター</p>

政策目標5

競技力の向上

具体的方策	取組事業	実施主体
優秀選手の育成・強化	59 競技団体の選手強化への支援 国体等において上位入賞を目指す各競技団体に対し、効果的な強化事業への補助や強化に必要な環境整備を行う。	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	60 成年指定強化チームへの補助 国体や各種大会において優秀な成績を収めるとともに、競技力の維持・向上のため成年チームへ補助を行う。 ・指定強化チーム 23チーム	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	61 競技力向上支援体制の充実及び各種競技団体への支援 競技力の維持・向上のため、山梨県体育協会の競技力向上対策本部へ支援を行う。 ・山梨県体育協会と連携し、各競技団体への支援体制づくり ・競技力向上のための情報をまとめ、資料作成 ・競技力向上対策本部への情報や資料の提供 ・各競技団体との課題解決の方策を検討	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	62 県小中学校体育連盟への補助 中学校部活動に対して、活動経費を補助し、中学生のスポーツ振興を図る。	スポーツ健康課 山梨県小中学校体育連盟
	63 県高等学校体育連盟への補助 高校部活動に対して、活動経費を補助し、高校生のスポーツ振興を図る。	スポーツ健康課 山梨県高等学校体育連盟
	64 国民体育大会への選手派遣 国体等に参加する交通費等を補助をし、競技力の向上を図る。 ・国民体育大会 開催期間 9月30日～10月10日 開催地 愛媛県 ・国民体育大会冬季大会 スケート競技会 開催期間 平成30年1月28日～2月1日 開催地 山梨県 スキー競技会 開催期間 平成30年2月25日～28日 開催地 新潟県 ・国民体育大会関東ブロック大会 開催期間 8月18日～8月20日 開催地 群馬県	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	65 国民体育大会山梨県選手団への服装費の補助 国体に本県を代表して出場する選手等の服装費等を補助し、選手の経費の軽減と県の代表としての意識を高める。	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	66 冬季国体に向けた選手強化への支援 冬季国体において上位入賞を目指すスケート連盟に対し、効果的な強化事業の補助や強化に必要な環境整備を行う。	スポーツ健康課 山梨県体育協会
	67 県有競技馬の管理 本県馬術競技の普及・振興と競技力の維持・向上のため、県有競技馬を管理する。	スポーツ健康課
	68 優秀選手海外派遣奨励金の交付 本県出身または本県在住のアマチュア優秀選手が、日本代表として海外に派遣される場合に奨励金を交付して、本県スポーツの一層の推進・発展に資する。	山梨県体育協会
69 2020東京オリンピック選手助成・支援事業 東京オリンピックにおいて選手となる可能性を十分に有している本県出身選手が、本県における競技力向上のために行う活動に対し、奨励金を交付し、東京オリンピックの代表選手となれるよう支援を行う。	山梨県体育協会	
70 大会助成金の交付 本県で開催する関東規模以上の大会に対して助成を行い、競技力の向上を図ると共に、「観るスポーツ」として楽しめるスポーツの推進を図る。	スポーツ健康課 山梨県体育協会	

	71	<p>クレ射撃競技練習場確保への補助</p> <p>県立射撃場の整備が凍結されたことに伴い、県内外の射撃場の利用に要する交通費等を補助し、競技力の維持・向上を図る。</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会</p>
	72	<p>県企業スポーツ連絡協議会との連携</p> <p>企業におけるスポーツの普及発展と選手の競技力向上を図る。</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会 山梨県企業スポーツ 連絡協議会</p>
スポーツ医・ 科学の活用	73	<p>国体帯同スポーツドクターの派遣</p> <p>国体期間中に選手をサポートするスポーツドクターの派遣費を補助する。</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会</p>
	74	<p>アンチドーピング講習会や医・科学サポートの開催</p> <p>山梨県体育協会スポーツ医・科学委員会委員が、競技選手のために、アンチドーピング講習会を開催する。また競技力向上に向け専門分野でのサポートを行う。</p>	<p>山梨県体育協会</p>
一貫指導体制の推進	75	<p>一貫指導体制の推進(ジュニアアスリートの強化)</p> <p>長期的展望に立った競技力向上とアスリートから指導者へと続く継続的な指導者・競技者育成システム構築を目指す。</p> <p>・スポーツタレントの発掘、育成、強化</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会</p>
優秀選手等の表彰	76	<p>「やまなしスポーツ賞」の授与</p> <p>スポーツの国際大会等で優秀な成績を収めた選手、団体に表彰を行い、体育・スポーツの普及・振興を図る。</p>	<p>スポーツ健康課</p>
競技力向上を図る指導者の養成	77	<p>競技力向上のための指導者の養成</p> <p>指導者の養成や有資格者確保のため、県内での講習会の充実や、中央競技団体の指導者講習会への県内指導者の派遣を行う。</p>	<p>スポーツ健康課</p>
トップアスリートの活用		<p>一貫指導体制の推進(ジュニアアスリートの強化)(再掲)</p> <p>長期的展望に立った競技力向上とアスリートから指導者へと続く継続的な指導者・競技者育成システム構築を目指す。</p> <p>・トップアスリートによるスポーツ教室、講演会の開催 (オリ・パラ候補選手活用・育成事業)</p> <p>・競技者育成、強化実技講習会の開催</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会</p>
	78	<p>デュアルキャリアの意識啓発</p> <p>トップアスリートの指導者等としてのキャリア形成に繋げるため、競技団体等と協力しながら、資格取得等将来に備えるための意識啓発を行う。</p>	<p>スポーツ健康課 山梨県体育協会</p>

政策目標6

トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進

具体的方策	No	取 組 事 業	実施主体
スポーツ推進委員の活用		<p>「地域スポーツ推進協議会」の開催(再掲)</p> <p>スポーツ推進に関わる多様な主体の連携・協働により、「地域スポーツ推進協議会」を設置し、各市町村の身近な地域スポーツの活性化を図る。</p> <p>協議会 年3回 講演会 年1回</p>	スポーツ健康課
地域スポーツと大学等との連携	79	<p>JFAキッズプログラムの展開</p> <p>サッカーやスポーツの普及と人材の育成を図るため、心身の発達をめざましい幼児期や小中学校低学年の子どもたちに向けた、スポーツの素晴らしさを体感できる様々な教室を開催する。</p> <p>・L&G/ハッピーサッカー教室、キッズサッカーフェスティバル、親子スポーツの学び舎、キッズ巡回サッカー教室等</p>	ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ 山梨県サッカー協会
	80	<p>地域交流活動の推進(ヴァンタス実育山梨)</p> <p>スポーツを通じた子どもの心身の健全な育成や地域活性化を図るため、教育的な観点をもった各種教室等による地域交流活動を推進する。</p> <p>・小学校巡回サッカー教室、放課後スポーツ教室、ヴァンくん体操、支援学校訪問等</p>	ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿等の誘致	81	<p>東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致の推進</p> <p>2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機と捉え、スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、事前合宿の誘致を推進する。</p> <p>・トップセールスの実施</p> <p>・事前合宿受入研修会の開催、誘致支援事業費補助金による市町村支援等</p>	国際総合戦略室
		<p>スポーツ合宿等誘致事業(再掲)</p> <p>2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機と捉え、誘致を希望する市町村や競技団体等と連携しながら、事前合宿誘致に向けた情報提供を行うとともに、必要施設の改修を実施する。</p> <p>・事前合宿等誘致連絡会議の開催 ・やまなしスポーツキャンプサポートデスクの設置 ・スポーツキャンプ誘致用ウェブサイトの公開 ・富士北麓公園陸上競技場の改修 フリーウエイトトレーニング室・屋内練習走路・夜間照明の設置</p>	スポーツ健康課 国際総合戦略室
スポーツツーリズムの推進	82	<p>「パラリンピックおもてなしフォーラム」の開催</p> <p>一般県民、観光関連団体や事業者などを対象としたフォーラムを開催し、東京オリンピック・パラリンピックへ向けた受入環境整備やおもてなしへの意識の涵養と気運の醸成を図る。</p>	観光資源課
	83	<p>スポーツツーリズム総合サイトの運営構築</p> <p>本県の豊かな自然を活かして体験できるレジャー・スポーツの情報や周辺観光スポットの情報を紹介するサイトを多言語で国内外に発信し誘客を図る。</p>	観光資源課
	84	<p>富士の国やまなしスポーツコンシェルジュの設置</p> <p>スポーツを活用した観光振興を図るため、スポーツツーリズムの情報提供やスポーツイベント等の受入支援をワンストップで行う窓口等を設置する。</p>	観光プロモーション課

国の計画と本県のスポーツ推進計画について



